

## 4. 心療内科

心療内科部長 木附 康

2023年も常勤医は1名体制のままでしたが、橋口医師には非常勤医師として引き続き週2回の外来をご担当いただき、大学医局から須藤教授と吉原医師（中途より乙成医師）にも引き続き月1回ずつ来ていただきました。新患数は、2022年が162名でしたが、2023年は178名と増加しました。新型コロナウイルス感染症に伴う診療制限がなかったためと思われます。疾患（第一病名のみ）の内訳は、狭義の心身症の割合が13%とここ数年は低めで推移しています。心身症であっても有効な薬が開発され、専門科において各々心身症を診る傾向があるためと思われます。うつ病・うつ状態の割合が38%とここ数年は高めで推移しています。不安に伴う疾患の割合は11%と、2021年の20%をピークに2022年の15%からさらに減少しています。新型コロナウイルス感染症収束によるものと思われます。今後も引き続きチーム医療・最適医療を推進し、診療の質の向上に努めたいと思います。

外来新患内訳（2023年1月～2023年12月）

病名	計	男性	女性
<b>心身症</b>	<b>24</b>	<b>5</b>	<b>19</b>
循環器心身症	0	0	0
呼吸器心身症	3	0	3
消化器心身症	3	1	2
内分泌系心身症	0	0	0
その他心身症	18	4	14
自律神経失調症	9	3	6
摂食障害	2	0	2
頭痛	3	0	3
その他	4	1	3
<b>うつ病・うつ状態</b>	<b>67</b>	<b>25</b>	<b>42</b>
<b>不安に伴う疾患</b>	<b>19</b>	<b>1</b>	<b>18</b>
パニック障害	2	0	2
不安障害	15	1	14
社交不安障害	1	0	1
強迫性障害	1	0	1
<b>疼痛性障害</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
<b>不眠症</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>2</b>
<b>その他</b>	<b>59</b>	<b>14</b>	<b>45</b>
更年期症候群	1	0	1
適応障害	16	2	14
身体表現性障害	12	2	10
その他の精神疾患	25	9	16
その他の身体疾患	5	1	4
<b>総計</b>	<b>178</b>	<b>52</b>	<b>126</b>